

PJ80 セミナー 2016

東京開催

第1回 ドイツの都市計画法と、線引きについて。日本の線引きは？！

2016年 **5/20** (金)

14 時～**17** 時 開催

場所 新橋 CV サロン

■マクロ対策 PT 主催■

CV 代表 **村上 敦**

ドイツの都市計画法と線引きについて、村上からプレゼン。その後、日本の線引き（都市再生措置法）についてディスカッション。

第2回 欧米の自転車先進事例について。日本の自転車政策の行方は？！

2016年 **6/16** (木)

14 時～**17** 時 開催

場所 新橋 CV サロン

■自転車交通・健康推進 PT 主催■

CV 代表理事 **早田 宏徳**

CV 理事 **市瀬 慎太郎**

欧米の自転車政策の先進事例について市瀬から紹介。その後、日本の自転車政策の問題点や改善についてディスカッション。

第3回 日独の省エネ建築最前線 ～住宅からまちづくりまで～

2016年 **7/21** (木)

14 時～**17** 時 開催

場所 新橋 CV サロン

■省エネ建築 PT 主催■

CV 理事 **中谷 哲郎** CV メンバー **西村 健佑**

ゲスト 低燃費住宅共同代表 **石川 義和**

ゲストに (株)低燃費住宅 石川氏とドイツ在住の環境政策の専門家 西村氏を迎え、日独の省エネ建築とまちづくりの最新情報を提供。

第4回 表示の次は最適化！設備設計ツールとしてのエネルギーパス

2016年 **9/15** (木)

14 時～**17** 時 開催

場所 **新橋 CV サロン**

■建物性能表示推進 PT 主催■

CV 理事 **今泉 太爾** CV 理事 **吉田 登志幸**

真建築事務所 **小林 直昌**

・冷暖房負荷から最適なエアコン選定方法を検証。
・ZEHの要なのにブラックボックスだった家電の消費エネルギー量。
・光熱費予測の精度を高めるエネルギーパスを使った設備設計手法。

第5回 ドイツのエネルギーシフトについて。再エネ推進の第二段階とは？！

2016年 **10/19** (水)

14 時～**17** 時 開催

場所 **新橋 CV サロン**

■再生可能エネルギー推進 PT 主催■

フォーチル **桑島 隼也**

○特別ゲスト **梶村 良太郎**

ドイツのエネルギーシフトの文脈での第二段階、とりわけフレキシビリティの上昇について梶村氏からプレゼン。同時に日本で進められている DSM（デマンド・サイド・マネジメント）について桑島から問題定義し、ディスカッション。

※特別ゲスト **梶村 良太郎** ▶ドイツ再生可能エネルギーエージェンシー <http://www.unendlich-viel-energie.de/>

特別編

CVの新しいサロン、持続可能な発展を目指す自治体会議（持続会）

2016年 **10/20** (木)

13 時～**17** 時 開催

場所 **都内を予定**

■省エネ建築推進 PT 主催■

司会進行 ▶ CV 代表 **村上 敦**

参加自治体 北海道/下川町・ニセコ町

(予定) 岩手県/葛巻町・二戸市

鳥取県・北栄町

CVが手がける新しい自治体向けサロン『持続会』が2015年2月からはじまっています。
CV法人会員さまに限り、2名まで持続会傍聴の機会を提供します。

第1回 ドイツのエネルギーシフトから考える日本の省エネ住宅の展望？！

2016年 **5/26** (木)

13時半～17時半 開催

場所 **新大阪丸ビル別館 4F**

■省エネ建築推進 PT 主催■

Pleasant Design **川端 順也** CV 代表 **村上 敦**

○特別ゲスト

新建新聞社 **三浦 祐成** 松尾設計室 **松尾 和也**

ドイツのエネルギーシフトの概要について、とりわけ省エネ部分を村上からプレゼン。その後、特別ゲスト、三浦氏、松尾氏から日本の最新情報についてプレゼン。

[テーマ] 三浦氏 2020 年に向けて住宅産業大予測
松尾氏 世界基準からみた日本の設計事務所・工務店の課題とは？

第2回 人口減少社会が到来。資産価値のあるまちづくりの行方は？！

2016年 **7/13** (水)

13時半～17時半 開催

場所 **新大阪丸ビル別館 4F**

■マクロ対策 PT 主催■

日本 ERI **晝場 貴之** CV 代表理事 **早田 宏徳**

不動産ジャーナリスト **長嶋 修** CV 理事 **今泉 太爾**

空き家問題が表面化している中、新築を量産し続ける日本。新築すべき住宅・未来へ向け残すべき街を考えるディスカッション。

[テーマ] 早田氏 新築するための性能・土地の条件とは？ / 長嶋氏 なくなる街、残る街 /
今泉氏 既存住宅の評価方法としてのエネルギーパスとは？

第3回 ドイツのエネルギーシフトについて。再エネ推進の第二段階とは？！

2016年 **10/18** (火)

14時～17時半 開催

場所 **新大阪丸ビル別館 4F**

■再生可能エネルギー推進 PT 主催■

フォーチル **桑島 隼也**

○特別ゲスト

ドイツ再生可能エネルギー

エージェンシー **梶村 良太郎** 立命館大学教授 **ヨルク・ラウパッハ**

ドイツのエネルギーシフトの文脈での第二段階、とりわけフレキシビリティの上昇について梶村氏からプレゼン。また再生可能エネルギーの地域における経済価値の創出についてラウパッハ教授からプレゼン。

※特別ゲスト **梶村 良太郎** ▶ドイツ再生可能エネルギーエージェンシー <http://www.unendlich-viel-energie.de/>

ご参加希望の方はメールにてお申し込みください。

- 各回ごとに**法人会員は各社2名様まで、個人会員は本人様のみ無料招待**。
- なお、東京・大阪とも、第2回、6月以降のPJ80については、4月に請求書をお送りする2016年度のCV会員の会費を支払い、会員の継続をされた方のみ無料招待になります。
- 今回からPJ80は、有料での一般参加（3000円/回）も募集しています。
- お申し込みの方は、ご連絡先と第何回にご参加されるのか明記の上、また会の終了後に懇親会（費用3000～4000円前後）にご参加されるのかも明記をお願いします。

場所：東京開催 **新橋CVサロン**

<http://www.club-vauban.net/>



※大阪開催の場所については、新大阪駅近くを予定
（個別の案内で場所は告知します）

■担当・連絡先

事務局 **福島 由美子**

メール：fuku-y@club-vauban.net

電話：03-6205-4493

住所：〒105-0004 東京都港区新橋 2-5-6

大村ビル8階

★PJ80について

2009年の民主党政権時に日本が国際公約として発信した目標値「2020年までに温室効果ガスを25%削減（90年比）」を達成するために私たち民間はなにができるのか、というテーマを軸にCVでは勉強会「Project 25 Minus＝略称PJ25」を開催してきました。

私たちは2012年に自民政権がこれを撤回しても、この目標値を求め続けるべきだと考え、PJ25を続けてきました。しかし、2015年のパリで開催されたCOP21では、日本の国際公約の目標値は「2030年までに26%削減（13年比）＝5%増加（90年比）」となり、これでは「Project 5 Plus＝略称PJ▲5」になってしまいます。

ただし、COP21で明らかになったように、日本を含む先進工業国は「2050年までのできるだけ早い時期に80%以上削減（90年比）」の実現は不可避であり、日本国内の政治や産業が望むだろうと、望まないだろうと、日本のその実現は国際社会では強制されることが確実です。

したがって、CVでは2016年から「Project 80 Minus＝略称PJ80」に名称を変更し、勉強会を続けることにしました。